（大正十年四月二十二日第三種郵便物認可）　昭和二年十二月十日　磐城新聞　（土曜日）　第二千百十四號（一）

（九日夕刊）

磐城新聞

休刊　大祭
定價（一枚二錢、壹ヶ月五十錢、郵税十錢）
廣告料（雜報欄行五十錢　定所指定二十錢增）
第三日曜
發行兼編輯印刷人　蓮沼龍輔
發行所　福島縣平町五十町拾六　磐城新聞社
電話五六四番

社會世相の數々（其二）

城山隱士

○近來我國に於て政界の腐敗を論議するの聲甚だ高し乎併政界の腐敗は昨今に始まりしものにあらずして遠く官僚政治の全盛時代は勿論否更に遡て明治新政府の初めより政治の裏面には幾多の不正腐敗の事實が伏在しなるものなりき唯當時は國民が此事に就て餘り注意せざりしのみ又假りに注意する者ありとするも公然之を論議するが如きは當時の國情が許さゞりしなり流く兒ど地頭には勝てず長い物には巻かれろとは爲政の便宜の爲に國民が久しく訓とし云つた原始的な七つ道具化され來りし標語なり於此手最近は亦桂藤子爵其他一二の人に依りて政治、倫理化正義化が提唱せらるゝに至る是等所論の不可なき事は勿論なり乎併我國今日の法制の下に於て如何に倫理化正義化を高唱すればとて其れが實現を期するは不可能なり云々と川手法學博士は論ぜられて居る實に其の通で如何にも政黨が廢合せられて純然たる二大政黨となり甲黨内閣か頻覆して乙黨内閣と爲りて黨内閣瓦解して甲黨内閣が成立したりとて何れも五十歩百歩で否五十歩百歩どころか烏同志で誰か烏の雌雄を知らんやである榮根譚に官に居て子民を愛せざれば衣冠の盗とし者し死亡したときは自分は入夫になりたいとて官に居るのは人民のためで親となつてこれを愛撫し治めて行かんがためである然るに其れを子の如くに愛する事が出來ず徒に俸緣ばかりを貪つて居るやうではそれは衣冠を附けた盗賊と云ふ者であると實に其の通だ故に政治家は朝に居る人は申すまでなく野に居る人も徒に批難攻擊をのみ能事とせず、上御一人に對し奉り乎萬民に對して宗教家の所謂至心、真行に出來得る樣、精神的に善政を施して貰ひ

思ふ人も知る如く松方侯公は金滿家と子福者とでは世人に羨まれる程の明治の元老松方侯公の相續者である利益を度外視して迄も突進して悔ある日△五黄　氣移りのせぬやう從來の業を眞直に勵むべし△六白　小人の言を妄信するときは不測の災を招く△七赤　活氣溢ち和合もありて十分に立働かれる日△八白　出ること多けれど入ることは更に大なるべし△九紫　意に滿たざることは胸に疊んで設くが安全

が例の十五銀行の整理問題は在苛片づかず二億の預金者と多くの株主との迷惑一方ならず殊に華族の間には悲慘な破産者多く全部の責任を負ふ樣なので全部の責任を負ふ樣なので全部の責任を負ふ樣なので

流行を呈して來た 平の歳末金融

どの銀行も大多忙 憾みは詐欺沙汰

平町の金融界は年の瀬が迫るに伴ひてさろ〳〵緊張味を呈し各銀行の各店頭は相當の一面には一般農家の財政に賑はつてゐる、概して今年は前年末期と異り、一般の取引關係は極めて豊潤で預金額の如き可成りの活況さを呈してゐる殊に特種銀行である農工中支店の如き豊作から米價漸落のため農家の金融苦を來す結果は農銀の大きな痛手を感ずべきさあるに、結果はそれと正反對に非常な好成績を擧げてゐる、現在同支店の貸付口數は三千六百口、この貸付總額が三千三百圓位に上つてゐるが回收は極めて調達で先月末如きは延滞者僅かに一割内外に充たない狀態であり尤も九分一厘といふ極めて低利の金を使つてゐるので他と全然を異にしてゐる處から債務者の腦裡にはおのづと支拂ひ

切端詰つた歳末に

流行る強窃盜

家庭の注意を望む 狩猪平署長の談

平町警方は歳末の迫るに伴ひ各方面とも緊張して來たが之れとゝもに例年歳末には強窃盜その他の犯罪暴行が增加するので平、西倉、植田の各署は全力を擧げて犯罪防止に努めてゐる右につき猪狩平署長の談によると犯罪防止の爲め

各家庭の心得ふべき

は先づ夜分はなるべく外出せぬことゝ戸締りを嚴重にして行ふ利巧な人間がふゑて來る。

◇赤十字社や愛國婦人會は中流以上の農家にとつて餘り難物だ。役場の誰かあの仕方がない。

◇近頃農村を廻る乞食は殊に立派だが其かはり保險勧誘員や寄附募集員押賣行商人は非常に增ねた

◇今年の樣に米が安くては肥料代や酒屋その他支拂も容易でない。子低のマントや小靴も安物しか買はない。小作人の中には冬を越すほどの食米も無いと云ふ者がたくさんある。それだのに農村から金を集運ぶ。大抵の百姓はうるさ

讀者と記者

押賣と寄附

湯本町　隠根　豊

◇今年の樣に米が安くては肥料代や酒屋その他支拂も容易でない。子低のマントや小靴も安物しか買はない。小作人の中には冬を越すほどの食米も無いと云ふ者がたくさんある。それだのに農村から金を集運ぶ。大抵の百姓はうるさ

◇賀年の樣に米が安くつて肥料代や酒屋その他支拂も容易でない。子低のマントや小靴も安物しか買はない。小作人の中には冬を越すほどの食米も無いと云ふ者がたくさんある。それだのに農村から金を集運ぶ。大抵の百姓はうるさ

◇近頃農村を廻る乞食は殊に立派だが其かはり保險勧誘員や寄附募集員押賣行商人は非常に增ねた

◇今年の樣に米が安くつては肥料代や酒屋その他支拂も容易でない。子低のマントや小靴も安物しか買はない。小作人の中には冬を越すほどの食米も無いと云ふ者がたくさんある。それだのに農村から金を集運ぶ。大抵の百姓はうるさ

◇赤十字社や愛國婦人會は中流以上の農家にとつて餘り難物だ。役場の誰かあの仕方がない。

◇いつたい百姓は純朴で騙されやすいから保險さんが來んだから米をたそれ（破敗）したと諦めるど家内に含めて有難くもない門標を頂戴する

◇債券買りは中流以上の豫約本は區長や村會議員名譽職と青年幹部をあてこんでくる、生命保險や徴兵保險はこれと見込みをつけたら五ヘン十ヘンでも足をする。

◇さて〳〵寄附と押賣り姓の急務中の急務だ

底なしに下落した 米價稍々強調

こゝで一ト息つけるか

石城郡下の農村

石城郡地方に於ける米價はいて三等格が二十八圓七十錢となつて五十錢高北口は二十九圓三十錢錢で保合ひ南口は二十八圓五十圓で三十錢高となつて居る然しこの商勢は果して年末を通じ持續すべきや否やは不明中の高騰、師岡兩刑事が逮捕せんとした處抵抗して逃走を企てた「啞の窃盜」と

植田署に

啞の賊捕はる

刑事と格闘

植田警察署に擧動不審として檢擧された双葉郡請戸町當時炭城縣鵜本町居住前科三犯岩本爲吉（四〇）と云ふ啞者は去月中大津町五十集商永井留松方へ忍び入り白米三斗外三點（價格十二圓七十錢）を窃取し所轄松原署で捜査手配中六日午後十時松原町安良川土工鈴木福藤方に立廻つたのを張り込藤田甫で逮捕され目下嚴重行方を捜査中昨八日午後十一時郡山鎌田町附近を密行中の青田部長がなぜ七丁目の高貴、師岡兩刑事が逮捕を受けてゐるが繁罪捕せんとした處抵抗して逃走を企てた「啞の窃盜」と

來らん御正月に 餅もつけぬ細民

何とか救つてやりたいと

平署で心痛

新しい樂しい春を迎ねやうとする師走の巷に哀の日其の日の糧を求めて汗だくに働らいてゐる下積みの人達は世間では樂しい筈のお正月を迎ねるのも煩みたくなつてゐる餅代や子供への春着代を稼出そうと努めてゐるが平窮人事組談所では例年の樣に今年も此等哀れな人達に均しく樂しく正月が迎ねられる樣に餅代を給與する事になり過般來各受持巡査を督し

たなら基金の少い相談所を助けて戴きたい」云々

震源は沖合

平地方の地震

七日夜平町地方一帯に亘り可なり強い地震があつた小名濱測候所の調査に依ると發震時午後六時三十四分二十三秒初期微動十六分三秒最大震幅〇、七粍震動時間三分三十秒で怪質は弱震震源地は本郡の沖らしい

劍劇もの全盛の 平町の映畫界

それに次ぐスポーツもの

各館の水揚げ高

平町の興行界は暮が近づく初め活動常設四館入場者を調べて見ると大人二萬五千千百二十九人で此の入場料八千餘圓に達し

霜枯時で

ありながら平月以上の大好況で本郡地方の財界が漸次好轉してゐる事が肯れる而して更らに最近の映畫傾向は依然として最チャンバラ式の時代物萬能で一時非常な隆盛を示してゐた西洋物殊に活劇物なぞはてんで姿も見せず日本物の四百九十卷に對し僅かに世巻と言ふ寥れかたでき

石城郡地方に於ける米價は

し越年を前に農家は困り抜いてゐるが市場に於ける現況を見ると出盛り季に入つていよ〳〵弱氣を呈した正米相場は年末氣分の緊張味が政府買上げ米の百萬石豫想とが幾分の轉換的調子を示したと見えこゝ二、三日なるでからうしそれに買上强調となり二五十錢方のの條件はどう決するかも一の取引にありては東口にた切不明なのであるとすれば

底なしに下落した 米價稍々強調

こゝで一ト息つけるか

石城郡下の農村

石城郡地方に於ける米價は

し越年を前に農家は困り抜いてゐるが市場に於ける現況を見ると出盛り季に入つていよ〳〵弱氣を呈した正米相場は年末氣分の緊張味が政府買上げ米の百萬石豫想とが幾分の轉換的調子を示したと見えこゝ二、三日なるでからうしそれに買上强調となり二五十錢方のの條件はどう決するかも一の取引にありては東口にた切不明なのであるとすれば

住宅資金貸下

小名濱と四倉に

日本郡小名濱町と四倉町その他から申請中の住宅組合に對する低利資金の借入は八月附で小名濱組合へ壹萬圓四倉組合に壹萬二千圓の貸下げが決定された

矢張り數量押しの一方でまな〳〵軟弱の調子にかはるかも知れない兎に角に歳末氣分の漸く高まつて來た今日一時的でも米價の强調は一般の景氣の上に少からぬ好影響を呈して居るやうだ

今も平氣で呼ぶ 小名濱の異名番附

ぼんのもちから三尺八寸 噴飯の東西取組

慌ただしい筋季師走に呑氣な長談義でもあるまいが昨日一時的でも米價の强調は一般の景氣の上に少からぬ好影響を呈して居るやうだ

矢張り數量押しの一方でまな〳〵軟弱の調子にかはるかも知れない兎に角に歳末氣分の漸く高まつて來た今日一時的でも米價の强調は一般の景氣の上に少からぬ好影響を呈して居るやうだ

辯護士の力を借りて

異議の申立などをする之では先方の負擔を一層重からしむる樣になるであるから

早く屆出れば犯人が

去つたあとは手つけずそのままにしてゐて

天井の明り取のマド

早く屆出れば犯人が

去つたあとは手つけずそのままにしてゐて

をするやうにならぬ强盜にしても初めから殺傷をすることが目的でなく盜むことが目的であるから家人が抵抗したり騒いだりしなければ

やたらに兇器をふるふことはないのである、それで落ちついて犯人の人相、言葉

盜とも雨戸を打破つて侵入するごとはほとんど無い次つかひ、風態など特徴を見ておいてなるべく早く附近の交番なり警察なりへ屆るのである、それから犯人が

なるべく早く附近の交番なり警察なりへ屆るのである、それから犯人が

底なしに下落した 米價稍々強調

こゝで一ト息つけるか

石城郡下の農村

石城郡地方に於ける米價は

し越年を前に農家は困り抜いてゐるが市場に於ける現況を見ると出盛り季に入つていよ〳〵弱氣を呈した正米相場は年末氣分の緊張味が政府買上げ米の百萬石豫想とが幾分の轉換的調子を示したと見えこゝ二、三日なるでからうしそれに買上强調となり二五十錢方のの條件はどう決するかも一の取引にありては東口にた切不明なのであるとすれば

植田署に啞の賊捕はる

刑事と格闘

植田警察署に擧動不審として検擧された双葉郡請戸町當時炭城縣鵜本町居住前科三犯岩本爲吉（四〇）と云ふ啞者は去月中大津町五十集商永井留松方へ忍び入り白米三斗外三點（價格十二圓七十錢）を窃取し所轄松原署で捜査手配中六日午後十時松原町安良川土工鈴木福藤方に立廻つたのを張り込藤田甫で逮捕され目下嚴重行方を捜査中昨八日午後十一時郡山鎌田町附近を密行中の青田部長がなぜ七丁目の高貴、師岡兩刑事が逮捕を受けてゐるが繁罪捕せんとした處抵抗して逃走を企てた「啞の窃盜」と

來らん御正月に 餅もつけぬ細民

何とか救つてやりたいと

平署で心痛

新しい樂しい春を迎ねやうとする師走の巷に哀の日其の日の糧を求めて汗だくに働らいてゐる下積みの人達は世間では樂しい筈のお正月を迎ねるのも煩みたくなつてゐる餅代や子供への春着代を稼出そうと努めてゐるが平窮人事組談所では例年の樣に今年も此等哀れな人達に均しく樂しく正月が迎ねられる樣に餅代を給與する事になり過般來各受持巡査を督し

たなら基金の少い相談所を助けて戴きたい」云々

震源は沖合

平地方の地震

七日夜平町地方一帯に亘り可なり強い地震があつた小名濱測候所の調査に依ると發震時午後六時三十四分二十三秒初期微動十六分三秒最大震幅〇、七粍震動時間三分三十秒で怪質は弱震震源地は本郡の沖らしい

劍劇もの全盛の 平町の映畫界

それに次ぐスポーツもの

各館の水揚げ高

平町の興行界は暮が近づく初め活動常設四館入場者を調べて見ると大人二萬五千千百二十九人で此の入場料八千餘圓に達し

霜枯時で

ありながら平月以上の大好況で本郡地方の財界が漸次好轉してゐる事が肯れる而して更らに最近の映畫傾向は依然として最チャンバラ式の時代物萬能で一時非常な隆盛を示してゐた西洋物殊に活劇物なぞはてんで姿も見せず日本物の四百九十卷に對し僅かに世巻と言ふ寥れかたでき

住宅資金貸下

小名濱と四倉に

日本郡小名濱町と四倉町その他から申請中の住宅組合に對する低利資金の借入は八月附で小名濱組合へ壹萬圓四倉組合に壹萬二千圓の貸下げが決定された

石城三郡聯合の件

組合長江名附菅野長十郎副組合長湯本附野崎德太郎、同平町木村由三郎、會計平町宮川幸吉

大和田病院

時言

底なしの米價稍々强調の色、之れより下つたら百姓がどうする、春夏秋汗の結晶が一升二十五錢は可哀相が過きやせぬか

□

來ん正月に餅さい搗けぬ細民の爲めに平人學相談所金を恵むと云ふ、外にも誰れぞ人間味のある金持はないかしら

□

長途騎乘の櫛田君、故山に錦を飾つて雨の平を練る、馬上豊かなアノ髯を軍服と、胸の勳章にた目止めあれ

劍劇もの全盛の 平町の映畫界

それに次ぐスポーツもの

各館の水揚げ高

平町の興行界は暮が近づく初め活動常設四館入場者を調べて見ると大人二萬五千千百二十九人で此の入場料八千餘圓に達し

霜枯時で

ありながら平月以上の大好況で本郡地方の財界が漸次好轉してゐる事が肯れる而して更らに最近の映畫傾向は依然として最チャンバラ式の時代物萬能で一時非常な隆盛を示してゐた西洋物殊に活劇物なぞはてんで姿も見せず日本物の四百九十卷に對し僅かに世巻と言ふ寥れかたでき

住宅資金貸下

小名濱と四倉に

日本郡小名濱町と四倉町その他から申請中の住宅組合に對する低利資金の借入は八月附で小名濱組合へ壹萬圓四倉組合に壹萬二千圓の貸下げが決定された

威風堂々たる姿で 櫛田氏平町を練る

けふ花火合圖に 無事平驛に着く

青森、下ノ關間の長途騎乘の櫛田氏平町を練る

かした本郡上遠野村後備陸軍騎兵櫛田彦之進は本紙既報の如く廿九日午後一時五十五分平發列車にて花火の合圖裡に到着し本郡産馬組長安島惠三郎氏を首め平青年團長三森虎雄氏外數名、出迎ひを受け平驛に下車した櫛田氏は直ちに騎馬に跨り往時日露の出陣に着用したと云ふ古型の騎兵服に光輝燦然たる勳章並に今回各地より贈られた記念のメダルを胸せまきまでに雨中の平町を新道通りより本通りを平署前に出で才槌小路より平商業學校に至り歡迎會に臨むだが威光堂々

舉手の禮をし乍ら得

々たる櫛田氏の風格は正に文字通り凱旋將軍の觀あり物珍らしげの人々で沿道は時ならぬ賑ひを呈した

平署管内の理髮業組合

合同後の役員

平警察署管内石城理髮營業組合平理髮營業組合の二組合役員は去る二日平町津多や旅館に會合種〻協議の全員合同する事に決定四日午前九時より平町前記旅館に於て總會を開き假議長に石城理髮組合長菅野長十郎氏を推し議事に入り左記事項を可決確定した

組合の名稱は平警察署管内理髮營業組合と稱す

組合規約書を作製其節の認可を得る事

石城郡聯名の件相馬双葉

大和田病院

時言

底なしの米價稍々强調の色、之れより下つたら百姓がどうする、春夏秋汗の結晶が一升二十五錢は可哀相が過きやせぬか

□

來ん正月に餅さい搗けぬ細民の爲めに平人學相談所金を恵むと云ふ、外にも誰れぞ人間味のある金持はないかしら

□

長途騎乘の櫛田君、故山に錦を飾つて雨の平を練る、馬上豊かなアノ髯を軍服と、胸の勳章にた目止めあれ

營業種目

内地材
材木各種、羽柄材各種
建築諸材請負
礦山用坑木其他諸材請負
外材部
米松、米杉、大角製材調達
請負其他

㊫ 佐藤材木店
常磐線平町　新川町
電話三三五番

眞理の賣出し
（2×9）＝（3×2×3）
ニ〻ハ〻ナ〻ハ〻
肉は三二三眞理で御座る
其肉はよく
其値は安く
此上なしとは
是れ又眞理
夫れに尚えかけて
割引賣出し
肉は三二三
電話三二三

生花教授
池ノ坊流　生花を懇切叮寧に御教授いたします、た遊びがてら御出で下さい
平町五丁目（釜屋横町）
須藤まつの

醸造元 清酒 清水屋
石城小名濱町
館酒　小野寺平
各炭鑛御用達　電話六番

鐵筋コンクリート
鐵骨組立　土木、建築、請負業
和洋建築　合資會社
文化式建築　丸三森川組
設計監督　社長　大森鎮平
東京日本橋南茅場町二〇
電話茅場町66四五二番

驛前　電話七〇八番